**様式１**

**令和５年度ステップアップ研修(５年経験者研修)　事前自己評価票**

**（特別支援学校教諭用）**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学校名 | | 立　　 　 　　　 学校 | | 氏名 |  | |
| １　あなたは次の項目について，現在，どの程度の取組状況ですか。各項目について，示された  観点ごとに４段階（１～４）で評価し，自己評価欄に１～４の数字を記入してください。  〔４：十分に取り組んでいる　３：取り組んでいる　２：あまり取り組んでいない　１：取り組んでいない〕   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 項　目 | | 観　　　点 | 自己評価 | | 学　習　指　導 |  | ①　児童生徒の身近な社会・生活につながるような単元の構想 |  | | ②　個別最適な学びや協働的な学びを踏まえた指導の工夫 |  | | ③　校内研究会の企画・運営への積極的な関わり |  | | 自立活動 | ①　児童生徒の障害の状態や発達の段階の的確な把握 |  | | ②　児童生徒の課題の明確化と具体的な指導内容の設定 |  | | ③　個別の指導計画に基づいた適切な指導の展開と評価の一体化 |  | | 教科指導 | ①　年間指導計画に基づいた教育課程の適切な実施 |  | | ②　児童生徒の実態の適切な把握と個別の目標の設定 |  | | ③　単元（題材）の目標及び個別の指導計画を踏まえた指導の工夫 |  | | ④　評価規準に基づいた指導と評価の一体化 |  | | 総合的な  学習（探究）  の時間　※ | ①　年間指導計画に基づいた教育課程の適切な実施 |  | | ②　児童生徒の主体性を大切にした指導の工夫 |  | | ③　学校や地域の特性を生かした指導の工夫 |  | | 特別活動 | ①　年間指導計画に基づいた教育課程の適切な実施 |  | | ②　話合い活動を基にした学級（ホームルーム）の問題の解決 |  | | ③　児童会・生徒会活動への積極的な関わり |  | | 生徒指導 | | ①　学校教育目標に基づいた学級経営案の立案 |  | | ②　児童生徒との信頼関係を構築し，それぞれの可能性や活躍の場を引き出す集団づくりの工夫 |  | | ③　個々の状況に応じた適切な働きかけや関わり |  | | ④　保護者や校内組織，関係機関等と連携した組織的・計画的な指導方針や手立ての工夫 |  | | 特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応 | | ①　特別支援教育の基本的な知識を基にした個に応じた指導 |  | | ②　児童生徒の多様性への理解を踏まえた指導の工夫 |  | | ③　合理的配慮に基づいた指導・支援の工夫 |  | | ④　個別の教育支援計画の活用や個別の指導計画等に基づく個に応じた指導の計画的な推進 |  | | ＩＣＴや情報・教育データの利活用 | | ①　育成すべき情報活用能力を踏まえた指導の工夫 |  | | ②　ＩＣＴを効果的に活用した指導の充実 |  | | ③　情報モラル・情報セキュリティを踏まえたＩＣＴ活用の指導 |  |   （※　総合的な学習（探究）の時間については，知的障害特別支援学校小学部は除く。） | | | | | | |
| ２　あなたが，この研修を通して，特に解決したい課題について，上記の項目の中から選択し，課題の内容を具体的に，簡潔に記入してください。 | | | | | | |
|  | 選択した項目 | | 解決したい課題の内容 | | |  |
|  | |  | | |
|  | | | | | | |
| 校長としての本研修に対する期待 | | | | | | |
| 立　　　　　　　　　学校　校長氏名 | | | | | | |

**様式３**

**令和５年度ステップアップ研修(５年経験者研修)　事後自己評価票**

**（特別支援学校教諭用）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学校名 | 立 　　　 　　　　学校 | 氏名 |  |
| １　あなたは次の項目について，研修を修了して取組の状況はどうですか。各項目について，示さ  　れた観点ごとに４段階（１～４）で評価し，自己評価欄に１～４の数字を記入してください。  〔４：十分に取り組んでいる　３：取り組んでいる　２：あまり取り組んでいない　１：取り組んでいない〕   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 項　目 | | 観　　　点 | 自己評価 | | 学　習　指　導 |  | ①　児童生徒の身近な社会・生活につながるような単元の構想 |  | | ②　個別最適な学びや協働的な学びを踏まえた指導の工夫 |  | | ③　校内研究会の企画・運営への積極的な関わり |  | | 自立活動 | ①　児童生徒の障害の状態や発達の段階の的確な把握 |  | | ②　児童生徒の課題の明確化と具体的な指導内容の設定 |  | | ③　個別の指導計画に基づいた適切な指導の展開と評価の一体化 |  | | 教科指導 | ①　年間指導計画に基づいた教育課程の適切な実施 |  | | ②　児童生徒の実態の適切な把握と個別の目標の設定 |  | | ③　単元（題材）の目標及び個別の指導計画を踏まえた指導の工夫 |  | | ④　評価規準に基づいた指導と評価の一体化 |  | | 総合的な  学習（探究）  の時間　※ | ①　年間指導計画に基づいた教育課程の適切な実施 |  | | ②　児童生徒の主体性を大切にした指導の工夫 |  | | ③　学校や地域の特性を生かした指導の工夫 |  | | 特別活動 | ①　年間指導計画に基づいた教育課程の適切な実施 |  | | ②　話合い活動を基にした学級（ホームルーム）の問題の解決 |  | | ③　児童会・生徒会活動への積極的な関わり |  | | 生徒指導 | | ①　学校教育目標に基づいた学級経営案の立案 |  | | ②　児童生徒との信頼関係を構築し，それぞれの可能性や活躍の場を引き出す集団づくりの工夫 |  | | ③　個々の状況に応じた適切な働きかけや関わり |  | | ④　保護者や校内組織，関係機関等と連携した組織的・計画的な指導方針や手立ての工夫 |  | | 特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応 | | ①　特別支援教育の基本的な知識を基にした個に応じた指導 |  | | ②　児童生徒の多様性への理解を踏まえた指導の工夫 |  | | ③　合理的配慮に基づいた指導・支援の工夫 |  | | ④　個別の教育支援計画の活用や個別の指導計画等に基づく個に応じた指導の計画的な推進 |  | | ＩＣＴや情報・教育データの利活用 | | ①　育成すべき情報活用能力を踏まえた指導の工夫 |  | | ②　ＩＣＴを効果的に活用した指導の充実 |  | | ③　情報モラル・情報セキュリティを踏まえたＩＣＴ活用の指導 |  |   （※　総合的な学習（探究）の時間については，知的障害特別支援学校小学部は除く。） | | | |
| ２　次のア～ウの研修が，１の評価項目の向上にどの程度役立ったと思いますか。次の１～４の評価区分の中から該当する番号を記入してください。   |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  | 研　修　内　容 | 評価 |  | 評価区分 | |  |  | | ア | 研究授業研修Ⅰ（教科等名：　　　　　　　　　　　　） |  |  | 十分役立った | ４ |  |  | | イ | 研究授業研修Ⅱ（教科等名：　　　　　　　　　　　　） |  |  | 役立った | ３ |  |  | | 事例研究研修（内 容 名：　　　　　　　　　　　　） |  |  | あまり役立っていない | ２ |  |  | | ウ | 校外研修 |  |  | 役立っていない | １ |  |  |   ※　イは，実施しなかった内容の評価欄に＼を引く。  ３　本研修を修了して，「研修してよかったこと」や「今後，解決していきたい課題」，「今後,どんな教員を目指すのか」などについて，記入してください。 | | | |
| 校長としての本研修に対する総括 | | | |
| 立　　　　　　　　　学校　校長氏名 | | | |